

# 協働の森パートナーズ協定

## 交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with  
Environmentally Progressive Companies.

協働の森パートナーズ協定については  
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

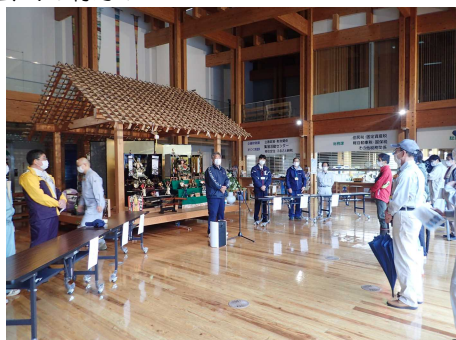
協定企業：矢崎総業（株）様、（一社）四国クリエイト協会 様  
日本道路（株）様、（株）建設マネジメント四国 様  
開催場所：梶原町長石町有林  
「“もったいない” 未来に夢をつなぐ森」（矢崎の森）  
開催日：令和3年4月29日（木・祝）  
参加者数：76名（協定企業・関連会社の社員やご家族、地元住民、  
四国森林管理局・森林整備センター等）



令和3年4月29日（木）に協働の森づくり事業の交流活動が梶原町で行われました。この催しは、梶原町とパートナーズ協定を結んでいる複数の企業が、合同で交流活動を行っています。

前回までは森林ボランティアとして取り組んできましたが、一步踏み込んだ森林づくりに挑戦するため、今回からは「協働の森づくり事業 梶原令和の森林づくり」と称し、協働の森づくり事業をさらに発展させた取組を行っていくこととなりました。

### <開会式の様子>



開会式では森林づくり会議会長（土釜清氏）、町長（吉田尚人氏）、来賓者を代表して高知県からご挨拶がありました。



開会式の後半には、地域林政アドバイザー（松山榮喜氏）から植樹作業の手順説明がありました。苗を植える際に、土に炭を混ぜるそうです。

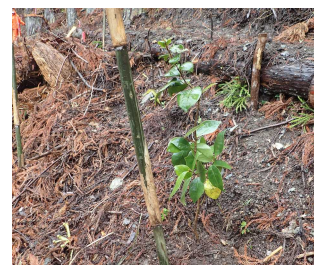
開会式の後には、いよいよ植樹作業です。

当日は、予報通り雨が降っていましたが、『絶好の植樹日和』ということで、合羽を着用しての作業となりました。植樹場所は3つの区域に分けられており、各グループがそれぞれ割り振られた区域へ移動し、植樹を行いました。

植樹場所近くのテントでクワや数本の苗、炭を持って、担当の区域に移動します。急勾配な場所かつ雨により歩道がぬかるんでいたため、こわごわと歩く方もいれば、すいすいと上っていく方もいました。持ち場についたら、いざ、植樹です。植樹箇所の目印である竹杭のそばに穴を掘り苗を入れます。根元に炭を入れ土と混ぜながら埋めていきます。



雨の影響で肌寒く感じる気温でしたが、作業を進めるうちに体が温まりました。





最初に到着していたグループの植樹作業が一段落つき始めた頃、パートナーズ団体による記念植樹が行われました。



植樹会場前の歩道にいるカメラマンに手を振る企業の皆様

今年は新型コロナウイルスの影響により、参加者全員の記念撮影やジャンケン大会、閉会式は行わず、植樹作業を終了した方から解散となりました。

参加して下さった皆さん、準備等ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。また来年もお待ちしています！



人が森を助ける。  
森が人を助ける。

